

⑩ その他

C0402 大規模小売店舗等の立地状況

店舗面積が1,000㎡以上の大規模小売店舗は箕輪町内に5店舗あり、いずれもバイパス沿いに位置している。

表 10-1 大規模小売店舗等の立地状況

番号	所在地	店舗名称	建物設置者	住所	開店日
①	中箕輪9012-3	箕輪ショッピングセンター	イオンリテール(株)	千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1	平成4年4月23日
②	中箕輪8004外	ショッピングタウン箕輪	(株) コメリ 合同会社西友	新潟県新潟市南区清水4501-1 東京都北区赤羽2-1-1	平成11年7月30日
③	三日町931外	ニシザワ箕輪三日町ショッピングタウン	(株) ニシザワ・ホールディングス	伊那市伊那部字日影435-1	平成20年3月1日
④	三日町959-1外	綿半スーパーセンター箕輪店	(株) 綿半ホームエイド	長野市南長池205	平成20年4月4日
⑤	中箕輪8040-1外	クスリのアオキ箕輪店	(株) クスリのアオキ	石川県白山市横江町5180	令和4年3月23日

番号	所在地	店舗名称	業態	店舗面積	核テナント	立地法届出
①	中箕輪9012-3	箕輪ショッピングセンター	スーパー	8,045㎡	イオンリテール(株)	○
②	中箕輪8004外	ショッピングタウン箕輪	スーパー	6,253㎡	(株) コメリ 合同会社西友	○
③	三日町931外	ニシザワ箕輪三日町ショッピングタウン	スーパー	5,820㎡	(株) ニシザワ	○
④	三日町959-1外	綿半スーパーセンター箕輪店	専(ホームセンター)	7,711㎡	(株) 綿半ホームエイド	○
⑤	中箕輪8040-1外	クスリのアオキ箕輪店	ドラッグストア	1,349㎡	(株) クスリのアオキ	○

資料：大規模小売店舗一覧（平成5年3月31日現在）

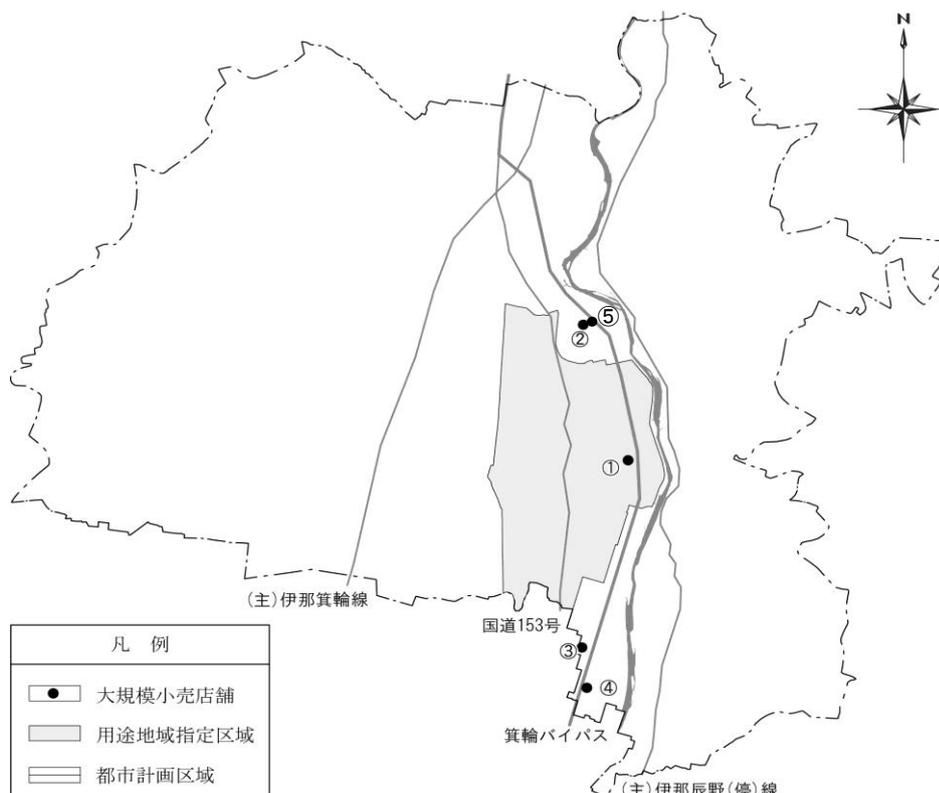


図 10-1 大規模小売店舗位置図

C0701 地価の状況

令和2年における地価状況は、箕輪バイパス沿いの商業地域の価格が27,700円/㎡(No⑤)と市内で最も高い値を示している。商業地におけるほか2地点の地価は27,100円/㎡(No⑧)および25,100円/㎡(No④)と、同程度の価格となっている。

また、住宅地(No①～③、⑥～⑦)における令和2年の地価は17,100～24,600円/㎡となっており、商業地と同じく調査地点による差は小さい。

表10-2 地価変動の推移

調査地点番号(注1)	地番又は住居表示(注2)	年度	価格(円/㎡)	5年間の価格変化率(%)	土地利用の状況(注3)	種別(注4)
①	大字中箕輪字小瀬9979-4	平成12年	45,000		・一般住宅が建ち並ぶ熟成した住宅地域 ・第一種住居地域 ・住宅地 建物用途：住宅	県調査
		平成17年	39,900	-11.3		
		平成22年	34,500	-13.5		
		平成27年	29,100	-15.7		
		令和2年	24,200	-16.8		
②	大字中箕輪字南原1164-5	平成12年	33,800		・中規模一般住宅が多い新興住宅地域 ・用途地域指定外区域 ・住宅地 建物用途：住宅	県調査
		平成17年	29,500	-12.7		
		平成22年	24,400	-17.3		
		平成27年	20,000	-18.0		
		令和2年	17,100	-14.5		
③	大字中箕輪箕輪坂11809-3	平成12年	31,400		・国道背後の中規模一般住宅が多い住宅地域 ・第一種住居地域 ・住宅地 建物用途：住宅	県調査
		平成17年	28,500	-9.2		
		平成22年	25,100	-11.9		
		平成27年	22,100	-12.0		
		令和2年	19,500	-11.8		
④	大字中箕輪字餅田8500-4	平成12年	67,000		・駅前の小売店舗が建ち並ぶ中に病院等も混在する商業地域 ・商業地域 ・商業地 建物用途：店舗兼住宅	地価公示
		平成17年	53,200	-20.6		
		平成22年	40,200	-24.4		
		平成27年	31,700	-21.1		
		令和2年	25,100	-20.8		
-	大字中箕輪字割手7941-2	平成12年	40,200		・一般住宅、工場等の混在する地域 ・準工業地域 ・準工業地 建物用途：住宅	地価公示
		平成17年	35,500	-11.7		
⑤	大字中箕輪字鉄砲島8930-13	平成22年	40,700		・大型店舗、中小規模店舗、営業所等が混在する国道沿いの路線商業地域 ・工業地域 ・商業地 建物用途：診療所兼住宅	地価公示
		平成27年	34,400	-15.5		
		令和2年	27,700	-19.5		
⑥	大字中箕輪字北城13173-61	平成12年	32,100		・中規模一般住宅が建ち並ぶ分譲住宅地域 ・第一種低層住居専用地域 ・住宅地 建物用途：住宅	地価公示
		平成17年	28,900	-10.0		
		平成22年	24,800	-14.2		
		平成27年	21,400	-13.7		
		令和2年	19,000	-11.2		
⑦	大字中箕輪字垣外9763-10	平成12年	39,500		・中規模一般住宅が多い住宅地域 ・第一種中高層住居専用地域 ・住宅地 建物用途：住宅	地価公示
	平成17年	36,200	-8.4			
	大字中箕輪字垣外9757-8	平成22年	33,700	-6.9		
	平成27年	28,900	-14.2			
	令和2年	24,600	-14.9			
⑧	大字中箕輪字餅田9497-4	平成12年	69,800		・低層の小売店舗等が建ち並ぶ商業地域 ・近隣商業地域 ・商業地 建物用途：店舗兼住宅	地価公示
		平成17年	57,100	-18.2		
		平成22年	43,600	-23.6		
		平成27年	34,100	-21.8		
		令和2年	27,100	-20.5		

(注1) 番号は地価分布図の通り番号と対応させる。

資料：国土交通省地価公示、長野県地価調査

(注2) 年度により調査地点が異なる場合は、各年度の地番又は住居表示を記入。

(注3) 住宅地、商業地、工業地の別、市街化区域・調整区域の別、建物用途等を記入。

(注4) 地価公示か、県調査かの別を記入。

C0802 気象状況

平成25年から令和4年までの10年間における平均気温は11.9℃であり、最高気温は令和4年の36.8℃、最低気温は平成28年の-13.3℃であった。

また、年間総降水量では、最高が平成26年の1,467.6mm、最低が平成29年の908.0mmとなっている。

表10-3 気象の推移

年	気 温 (℃)			降 水 量				最多風向	最大風速時風向
	平 均	最 高	最 低	総 量 (mm)	日最大降水量 (mm)	降雪量 (cm)			
						飯田※ ¹	伊那市、箕輪町※ ²		
H25	11.4	36.4	-12.8	976.8	81.5	68 (19)	71.5	S S W	S S E
H26	11.2	35.1	-9.9	1,467.6	70.0	118 (81)	59.0	S S W	S
H27	11.9	34.3	-11.0	1,141.4	81.5	58 (7)	9.0	S S W	S
H28	12.3	34.1	-13.3	1,264.8	123.5	25 (15)	10.0	S S W	S
H29	11.2	34.1	-11.2	908.0	72.5	34 (16)	8.0	S	S
H30	12.3	35.0	-11.7	1,185.0	88.5	48 (15)		S	S
R01	12.0	34.8	-10.7	1,005.6	65.0	1 (1)		S S W	S
R02	11.9	34.8	-10.6	1,313.0	83.0	-	-	S W	S W
R03	12.2	34.9	-8.9	1,404.6	142.5	11 (7)		W N W	S S E
R04	12.1	36.8	-9.7	1,205.5	58.0	49 (11)		W N W	W N W

気温及び総量降水量 : 箕輪町町勢要覧2023

日最大降水量 : 平成23年まで/長野県気象年報及び気象月報(観測地:伊那市)
平成24年以降/気象庁 気象統計情報(観測地:伊那)

降雪量 ※1: 気象庁 気象統計情報<年間総降雪量(かつこ内は最深積雪)>(観測地:飯田)

※2: 平成23年まで/長野県気象年報及び気象月報<年間総降雪量>(観測地:伊那市)
平成24・25年/箕輪消防署

平成26年以降/伊那建設事務所整備課<各年2月積雪深最大値>(観測地:箕輪町)

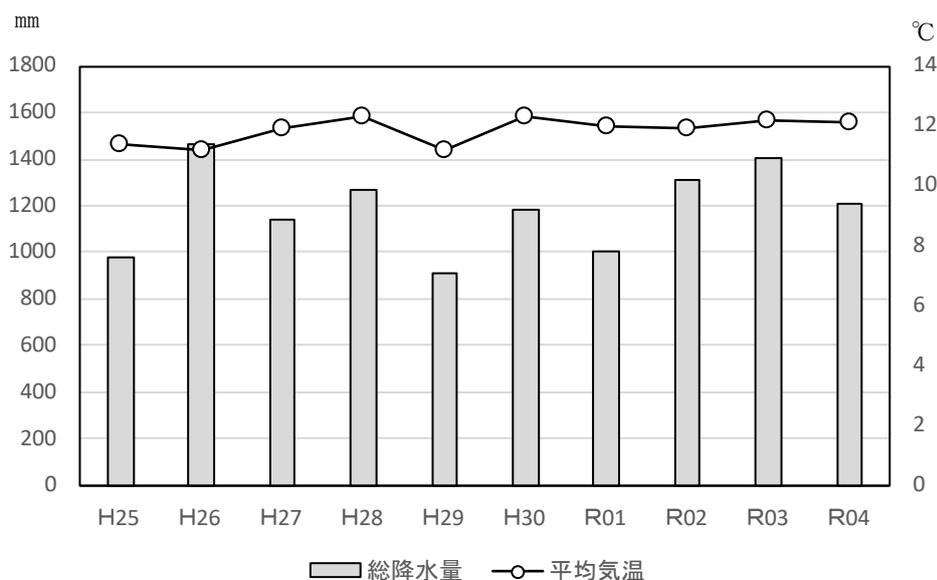


図10-2 気象の推移

令和4年の月別の気温変化をみると、月最高気温と月最低気温の差は、最も小さい12月で15.2℃（最高気温8.1℃、最低気温-7.1℃）、最も大きい4月で31.3℃（最高気温28.5℃、最低気温-2.8℃）となっている。また、年間の気温較差をみると、最も気温が高い6月の最高気温が36.7℃であるのに対し、最も気温が低い1月の最低気温は-10.9℃と、年間の気温較差が大きいことを示している。

また、月ごとの総降水量は、9月（240.5mm）、4月（190.0mm）、7月（176.0mm）が多く、1月（22.0mm）、12月（31.5mm）、2月（48.0mm）が少ない。

表 10-4 月別気象概要（令和4年）

月	気 温 (°C)			降 水 量			最多風向	最大風速時風向
	平 均	最 高	最 低	総 量 (mm)	日最大降水量 (mm)	降雪量 (cm)		
						飯田 ^{※1}		
1	-0.8	10.7	-10.9	22.0	17.0	13 (6)	WNW	WNW
2	-0.3	12.8	-9.3	48.0	18.5	28 (11)	WNW	WNW
3	6.7	21.9	-4.7	105.0	35.0		S	SW
4	13.1	28.5	-2.8	190.0	49.0		S	S
5	16.0	31.1	2.3	96.0	33.5		SW	SW
6	20.8	36.7	9.7	79.5	19.5		S	S
7	24.3	36.6	18.0	176.0	34.5		SSE	SSE
8	24.7	32.3	15.3	81.0	27.5		SSE	SSE
9	22.1	27.5	12.1	240.5	58.0		S	S
10	13.4	20.8	-0.3	78.0	24.5		SSW	SSW
11	9.1	14.6	-1.3	108.0	37.0		S	S
12	1.9	8.1	-7.1	31.5	19.5	14 (11)	WNW	WNW

気温及び総降水量：箕輪町気象観測情報（箕輪町役場）

日最大降水量、最多風向及び最大風速時風向：気象庁 気象統計情報（地点：伊那）

降雪量 ※1：気象庁 気象統計情報＜最深積雪（かっこ内は月総降雪量）＞（観測地：飯田）

※2：伊那建設事務所整備課＜2月積雪深最大値＞（観測地：箕輪町）

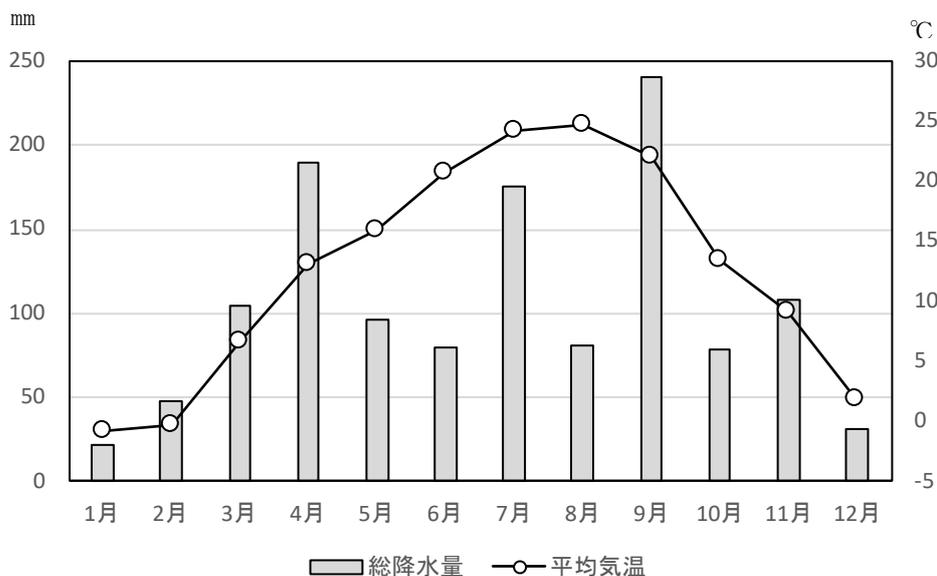


図 10-3 月別気温及び降水量の推移（令和4年）

C0901 災害の発生状況

平成30年4月1日から令和5年3月31日の5年間で大規模な災害（水害及び土砂災害）は発生していない。

C0902 防災拠点・避難場所

防災拠点・避難場所については、避難地が14ヶ所、第1次避難所が15ヶ所、第2次避難所が17ヶ所、福祉避難所7ヶ所ある。

表10-5 防災拠点・避難場所

位 置	名 称	種 別	収容可能人数
A1	箕輪中部小学校校庭	避難地	
A2	箕輪北小学校校庭	〃	
A3	箕輪西小学校校庭	〃	
A4	箕輪東小学校校庭	〃	
A5	箕輪南小学校校庭	〃	
A6	箕輪中学校校庭	〃	
A7	箕輪進修高校校庭	〃	
A8	箕輪町役場駐車場	〃	
A9	一の宮公民館庭	〃	
A10	長田保育園園庭	〃	
A11	八乙女グラウンド	〃	
A12	みのわテラス	〃	
A13	福与農村運動公園	〃	
A14	イオンリテール(株)イオン箕輪店南側駐車場	〃	
B1	沢公民館	第1次避難所	250
B2	大出コミュニティセンター	〃	250
B3	北西部多目的センター	〃	140
B4	下古田公民館	〃	110
B5	上古田公民館	〃	100
B6	中原公民館	〃	100
B7	松島コミュニティセンター	〃	400
B8	木下公民館	〃	350
B9	富田公民館	〃	150
B10	中曽根公民館	〃	120
B11	三日町公民館	〃	120
B12	福与公民館	〃	130
B13	長岡公民館	〃	150
B14	南小河内公民館	〃	180
B15	北小河内公民館	〃	200

資料：箕輪町防災ハザードマップ、箕輪町地域防災計画

表 10-5 防災拠点・避難場所（つづき）

位 置	名 称	種 別	収容可能人数
C1	箕輪中部小学校	第2次避難所	350
C2	箕輪北小学校	〃	500
C3	箕輪西小学校	〃	200
C4	箕輪東小学校	〃	350
C5	箕輪南小学校	〃	250
C6	箕輪中学校	〃	400
C7	箕輪町社会体育館	〃	600
C8	箕輪町藤が丘体育館	〃	500
C9	箕輪進修高校第二体育館	〃	300
C10	沢保育園	〃	
C11	上吉田保育園	〃	
C12	松島保育園	〃	
C13	木下保育園	〃	
C14	三日町保育園	〃	
C15	東みのわ保育園	〃	
C16	長田保育園	〃	
C17	いきいきセンター・サンライズ	〃	
D1	特別養護老人ホームグレイスフル箕輪	福祉避難所	
D2	生協総合ケアセンターみのわ	〃	
D3	ケアセンターふれあいの里	〃	
D4	特別養護老人ホームみのわ園	〃	
D5	箕輪町デイサービスセンターゆとり荘	〃	
D6	養護老人保健施設わかな	〃	
D7	箕輪町障がい者就労支援センターふれんどわーく	〃	

資料：箕輪町防災ハザードマップ、箕輪町地域防災計画

【用途地域の変更について】

箕輪町では、昭和46年建築の町民体育館及び昭和50年建築の町民武道館の耐震改修及び増改築を予定しているが、現在の用途地域「第一種住居地域」では、床面積が3000㎡を超える建築が制限されており、増改築等ができない状況にある。

しかし、この地で50年近く町民に利用され馴染みがある施設の移転は、新規の用地取得や新建築費用の面も合わせ容易なものではなく町民益に反するものであり、現施設の有効利用を第一とする現在地での増改築が望ましいものである。

なお、近隣の病院等においても同様な事柄が懸念されるため、早急に用途地域見直し等が必要と考える。